

学習課題(小学校2年生)



【国語】

〈学習内容〉

◆「まとまりに分けて、お話を書こう『お話のさくしゃになろう』（㊦71～75 ページ）にとり組みます。

(1) 72 ページの絵を見て、つぎのことを考えましょう。考えたことは、ノートやとりくみシートに書きましょう。

- ・ふたりの名前。ふたりはどんなじんぶつか。
- ・どんなできごとがおこるか。

※72 ページの「できごとのれい」を読み、考えてみるのもいいですね。

(2) 「はじめ」「中」「おわり」のじゅんに、考えた話をおうちの人にせつめいしましょう。

①73 ページの「話をせつめいするときのれい」を読んでから、どんな話にするか考えてせつめいを書きます。3まい目のワークシートに書いたり、ノートやとりくみシートにせつめいを書いたりしましょう。

②せつめいが書けたら、おうちの人にせつめいしましょう。

(3) (2) で書いたせつめいをもとに、話をノートやとりくみシートに書きます。「はじめ」「中」「おわり」のまとまりごとに気をつけてほしいことが 74～75 ページにのっているので、読んでたしかめてから書きましょう。



- 右の図のように、ノートやとりくみシートに書くときには、あとから絵をかくところをつくっておくといいですよ。
- 絵をべつの紙にかいて、ノートやとりくみシートに文しょうだけ書く方ほうもあります。

絵

文

(4) お話を書いたら、声に出して読み、分かりにくいところがないかを、たしかめましょう。そして、まとまりごとに絵をかいて、話に合うだいいいをつけましょう。

(5) できた話をおうちの人に読んでもらい、かんそうを聞きましょう。

◆「にたいみのことば、はんたいのいみのことば」（80～81 ページ）にとり組みます。

- (1) 教科書の上半分を音読しましょう。①～③のもんだいに答えます。答えはノートやとりくみシートに書きましょう。

◆「かん字の広場5」（82 ページ）にとり組みます。

- (1) 教科書の絵を見て、主語と述語しゅごのつながりに気をつけて、公園のようすを書きましょう。

◆あたらしいかん字「野(73 ページ)」～「少(81 ページ)」まで、ノートやとり組みシートにれんしゅうしましょう。

【しよしゃ】

◆しよしゃの教科書 16～19 ページにとり組みます。

- (1) 16～17 ページのかん字を「そり」や「点」のほうこうに気をつけて、ゆびでなぞってみましょう。
- (2) 「そり」や「点」のほうこうに気をつけて、書いてみましょう。
※ノートやとりくみシートにうつしてとり組んでもいいです。
- (3) 18～19 ページのかん字を見て、ととのった字を書くにはどうすればいいか考えましょう。
- (4) 画の長さや、点や画の間に気をつけて書いてみましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「お話のさくしゃになろう」では、「中」で起こるできごとについて、教科書P71、73の挿絵を見ながら、どんなできごとがおこると楽しいか一緒に考えてあげてください。
- ・考えたお話を「はじめ」「中」「おわり」の順に聞いて、質問やアドバイスをしてあげてください。お話が完成したら読んで、ぜひ感想を伝えてあげてください。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">絵（せい書ではないのでかんたんにかこう）</p>						<p>はじめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じんぶつしょうかい ・お話のきっかけ 	<p>名前</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">絵</p>						<p>中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できごとがおこる 	
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">絵</p>						<p>おわり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じんぶつがお話のせいじにどうなったか 	